

大森まさお 2期8年間の実績

岡山市の「総合力」は着実に高まっています!!

魅力と活力あるまちづくり

- 岡山芸術創造劇場の整備着手(令和5年夏頃オープン予定)
- 県庁通りの一車線化(第1期:令和3年3月完成 第2期:令和4年度完成予定)
- 岡山城の魅力アップ(天守閣は令和4年11月リニューアルオープン予定)
- 岡山芸術交流(Okayama Art Summit)の開催(2016年から3年に1回)
- おかやまマラソン(平成27年から)

地域経済の活性化

- 企業誘致件数:78件、投資額:約740億円(認定時の計画)(平成26年度~令和2年度の7年間累計)
- スタートアップ支援拠点「ももスタ」の開設(令和元年)
- ESDに関する世界会議(平成26年)の開催
- G20岡山保健大臣会合(令和元年)の開催
- コンベンション参加者数:令和元年 約16万2千人(平成25年から約3万8千人増)
- 桃太郎伝説の日本遺産認定(平成30年)
- 造山古墳ビジターセンターの開設(令和2年)
- 市内延べ観光客数:令和元年 約758万人(平成25年から約194万人増)

交通ネットワークの充実

- 路面電車の乗入を含むJR岡山駅前広場のリニューアル決定
- バス・路面電車の高齢者・障害者割引の市内全域導入決定
- JR桃太郎線LRT化に関する三者合意(平成30年4月)※コロナ禍により一時中断
- 生活交通(コミュニティバス・乗合タクシー)の導入:市内8地区 御津・建部、足守、牧山、馬屋上・野谷地区、城東台・草ヶ部地区、千種地区、角山地区、迫川地区(令和3年4月現在)
- 美作岡山道路の瀬戸・熊山IC間供用開始(平成31年3月)、中・外環状線の整備推進

子育て環境の充実

- 待機児童数 平成29年4月:849人→令和3年4月:31人となり「概ね解消」
- 放課後児童クラブの運営見直し

教育環境の充実

- 第1期岡山市教育大綱「明日の世界に雄飛する人を樹うる」の策定(平成29年2月)学力は目標とする全国平均レベルに到達(令和元年度)
- 第2期岡山市教育大綱策定(令和3年3月)「自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども」の育成

大森まさお後援会事務所

〒700-0921 岡山市北区東古松3-3-32 ウィンクルム東古松 B-V
☎(086)221-6377 FAX.(086)221-6388



健康福祉の充実

- 健康ポイント事業、生涯活躍就労支援事業の実施(令和元年~SIB手法(民間事業者が資金調達と事業運営を実施)を活用)
- G20岡山保健大臣会合のレガシーとしてPHO(ポジティブ・ヘルス・オカヤマ)策定(健康寿命:令和元年 男性72.2歳、女性74.9歳 ※平成25年に比べ男性+0.6歳 女性+1.5歳)

若者や女性が活躍できる社会づくり

- 市役所の管理職に占める女性の割合(平成26年:6.5%→令和3年:15.0%)
- 就職氷河期世代の採用(令和2年度:8名、3年度も継続)

平成30年豪雨災害を教訓とした防災・減災対策

- 自主防災組織率:平成30年度末:69.3%→令和3年度末:94.1%
- 今保、横井、津島の3排水区を浸水対策重点地区に追加しポンプ場整備を加速化(令和3年度 今保地区ポンプ場工事着手)

持続的発展を支える都市経営

- 健全で持続可能な財政運営 経常収支比率:政令指定都市1位(令和元年度決算)
- 地域センター、公民館、消防署所等の整備
- 岡山連携中枢都市圏の形成(平成29年3月)
- SDGs未来都市に選定(平成30年度)

プロフィール

昭和47年/岡山操山高校 卒業(鹿田小学校、桑田中学校 卒業)
 昭和52年/東京大学法学部 卒業
 昭和52年/建設省 入省
 昭和60年/熊本県 企画課長
 平成 6年/建設大臣 秘書官
 平成20年/内閣府政策統括官(防災担当)
 平成23年/国土交通省 政策統括官(国土・税制担当)
 平成24年/国土交通省 国土政策局長
 平成25年/国土交通省を退官
 平成25年/岡山市長選挙で初当選
 平成29年/岡山市長選挙で2期目当選

さらなる高みへ
飛躍おかやま

●市民の健康を守り、社会経済活動を維持するため「新型コロナウイルス感染症」への取組を強力に推進

●「力強さ」「住みやすさ」「安全・安心」にさらなる磨きをかけ市民誰もが「住み続けることに誇りの持てる」まちを実現

中四国をリードし、活力と創造性あふれる

- 1 経済・交流都市
 - 2 子育て・教育都市
 - 3 健康福祉・環境都市
- 誰もがあこがれる充実の
- 全国に誇る、傑出した安心を築く

継続 & 挑戦で誇れるふるさとを実現

大森まさお

大森まさお



市民と一緒に考え
一緒に行動します

新型コロナウイルス感染症対策に全力で取り組みます

「**新型コロナ感染症の拡大防止**」
「**事業者支援**」「**市民生活支援**」の

3つの柱に沿って、これまでの対策の手を緩めず
継続しながら、時機に応じた対策を積極的に講じていきます

これまでの主な対策

1 感染拡大防止

- PCR検査の拡充
- 保健所体制の強化
- 円滑なワクチン接種の推進等

2 事業者支援

- 中小企業・小規模事業者等への支援金
- スマホ決済ポイント還元による消費喚起等

3 市民生活支援

- ひとり親世帯等への給付金上乗せ
- 文化・芸術・スポーツ活動や市民活動への支援等

新型コロナ対策予算の総額は約**1,004億円**（うち市負担額は164億円）
※令和3年6月時点

8年間の活動



ESDユネスコ世界会議



市長と大盛トーク



JR桃太郎線LRT化に関する三者合意



日本遺産「桃太郎伝説」認定



SDGs未来都市に選定



おかやまマラソン2019



国際友好交流都市ブルガリア訪問



美作岡山道路の瀬戸・熊山IC間供用開始

- 中四国の拠点都市・岡山は、まだまだ高い潜在能力を秘めています
- 「不易流行」の信念で、さらなる飛躍への動きを止めることなく、変革を続けます

中四国をリードし、活力と創造性あふれる

1 経済・交流都市

●住みやすく魅力と躍動感にあふれるまち

- 歩いて楽しい街なかの創出（県庁通り・西川・旭川河畔等の魅力アップ、緑のボリュームアップ、路面電車の充実）
- 魅力と活力のある地域づくり（地域振興基金による経済・文化・生活の向上）
- 地域と街なかをつなぐ交通ネットワークの充実（公共交通の充実、生活交通の確保、道路網の整備）
- コンパクトでネットワーク化されたまちづくり
- 文化・芸術・スポーツの振興による誇りと一体感の創出（岡山芸術創造劇場の整備、トップチーム支援）

●活力にあふれ国内外の人を惹きつける産業・観光・交流のまち

- 戦略的な産業振興（事業承継やデジタル化対応等の中小企業支援、企業立地の推進、創業支援）
- 固有の歴史・文化資産をいかした観光誘客の推進（日本遺産の古代吉備遺産群の活用、岡山城天守閣リニューアル）
- 全国・国際規模のコンベンション誘致、戦略的なプロモーション
- 多彩な農林水産物のブランド力強化と担い手育成



岡山芸術創造劇場
完成予想図



岡山造山古墳デジタルセンター

誰もがあこがれる充実の

2 子育て・教育都市

●安心して子育てができ、誰もが輝くまち

- 質の高い子育て環境づくり（待機児童対策は量の確保から質の向上へ）
- 困難を抱える子ども・若者やその家庭への支援
- 若者や女性をはじめ誰もが個性と能力を発揮できるまちづくり

●未来を拓く人材を育むまち

- 第2期岡山市教育大綱「自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども」の育成
- 多様な主体によるESDの推進、SDGsの理念「誰一人取り残さない」社会の実現



ICTを活用した交流学習

全国に誇る、傑出した安心を築く

3 健康福祉・環境都市

●豊かな自然と共生し、安心していきいきと住み続けられるまち

- 健康寿命の延伸と生涯活躍できる社会の推進（ポジティブ・ヘルス・オカヤマの推進）
- 医療・介護・福祉が充実した地域包括ケア、支え合いの地域共生社会の推進
- 災害に強いまちづくり（自主防災組織の活性化、総合的な浸水対策）
- 日常生活の安全・安心の向上（用水路の転落防止、老朽危険空家対策など）
- 脱炭素型の都市の実現、循環型社会の構築



防災訓練